

岬町農業委員会議事録

岬町農業委員会
(令和4年10月)

日 時 令和 4 年 10 月 4 日（火） 午後 13 時 30 分～

場 所 岬町役場 2 階会議室

出席委員及び欠席委員内訳

番号	氏名	出欠	番号	氏名	出欠
会長	下出 忠	○	6	大道 明	◎
職務代理	田中 悟	○	7	坂原 勇治	◎
1	松尾 清次	○	8	茂野 憲一	○
2	松尾 善裕	○	9	辻 康一	○
3	前田 良秋	○	10	寺田 伸之	○
4	車谷 雅美	○	11	木下 喜久子	○
5	奥野 久巳	○	12	川端 修	○

（出欠欄・・・○→出席、×→欠席、◎→出席かつ議事録署名委員）

（議長は職務代理が務める）

委員会参加者

事務局長 新保 太基

書記 大西 雄太

傍聴者 なし

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため以下の取組みを実施】

- ・ 議案書等を事前配布、質疑応答の事前実施等、質疑時間の短縮に努める。
- ・ 会議に入る際は、アルコール消毒、マスクの着用の徹底。
- ・ 一定以上の座席間隔を確保。
- ・ 会場の喚起の徹底。

(開 会)

(議長) 挨拶

本日の会議の出席数の報告 委員 14 名中 13 名出席

過半数に達しているため、農業委員会に関する規程により本会議が成立していることを宣言します。

本日の議事録署名委員は、6 番 大道委員、7 番 坂原委員にお願いします。

それでは、議案第 1 号農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明します。

議案第 1 号及び第 2 号は関連案件となりますので一括してご説明させていただきます。本件は、農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。議案第 1 号の所在地が岬町多奈川谷川●●、地目が田、面積が 9 0 5 m²です。議案第 2 号の所在地が岬町多奈川谷川●●、地目が田、面積が 4 2 1 m²です。被設定人は、太陽光事業を営む法人で、太陽光発電事業に供するために当該地に地上権を設定し、転用を行います。なお、太陽光条例に基づく届出書は提出され、事前協議が進められています。役場より農地所有者等への説明及び協議を行うように指導しています。現在、順次関係者に説明に回っているとのことでした。届出が提出されていますが、太陽光条例に基づく協議が完全に完了していないことから、保留として取扱い、太陽光徐冷に基づく届出の受理と同日に処理を行う必要があると考えられます。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

(6 番) 水利組合としては、事務局からの事前書類の送付で初めて内容を知ったところ。太陽光事業をするとのことだが、隣接地の方もこの計画自体知らない方がいるように思う。現時点でも水利組合に連絡はない状況です。ですので、そんな中で手続きが進められていくことはどうかと事務局に事前に連絡していたところ。

(事務局) 太陽光条例の担当課に手続きの受理見込みはあると確認を取っていたところですが、大道委員のご意見を受けて、改めて確認を行いました。その中で、隣接者等への説明ですが、リストが提出されており、ほぼ 8 割の方への説明を終えているとのことでした。しかしながら、大道委員のお話と乖離があることから、さらに詳細な聞き取りを事業者に対して行いました。いつ、どこで、どのような内容で説明したのか問い合わせたところ、元々届出地の地域一体を大きく買い上げたいということで、以前より各戸を回っているところで、そこで説明しているという回答でありました。しかしながら、太陽光条例においての事前協議の際に、改めて当課より、隣接農家や水利組合に説明及び協議に行くように指導をしていることから、本届出に際して説明がなされたのではないと判断したところでした。ですので、事業者に対しまして、太陽光条例に基づき、しっかりと説明責任を果たすよう指導をいたしました。それに対し、事業者より真摯に対応させていただくと回答を得ており、順次説明に参加しているとのことでした。事業者にも事前に説明しており、本日は保留となることも承諾いただいているところでした。今後、太陽光条例に基づく届出の受理がなされれば、同日で承認やむ

なし、取下げがあった場合は農地転用も同様に取下げとなろうかと存じます。

- (6 番) 事業者の思い違いにより起きたことであるとは思いますが、場合によっては、営農に支障が生じてしまうことも十分に想定されると思います。そのうちに事業者が説明に来るとのことですから、水利組合として、地域の営農に支障がないようにしっかりと協議は行います。太陽光条例については、共存共栄を目的として制定されていることは十分に理解しますが、今回のようなことが頻発しないように事務局としてもご留意いただきたいと思います。

(事務局) わかりました。今後も各委員の協力もと、適正な執務の執行に努めてまいります。

(職務代理) 確認したいのですが、太陽光条例に基づいて隣接者の同意があるとの認識ですか。

(事務局) 隣接者に説明、協議があるとされており、同意は必要とはされていません。あくまで条例のたてつけは共存共栄でありますので。産業観光促進課として、隣接農家と水利組合と協議を指導しています。

(6 番) 本議案今日は承認しないという認識でよいか。

(事務局) 事業者が太陽光条例に基づく協議を進めていくとして、農地転用の書類が提出されていますが、協議がまだ未了の状況でございますので、保留となろうかと思えます。ただ、農業委員会への提出書類としては一定整ってはいますので、書類提出がなされたところです。ですので、農業委員会として、一定の判断、つまり、太陽光条例に基づく協議が完了するまでは保留とせざるを得ないと思います。

(6 番) 今回のような思い違いがあったわけですから、産業観光促進課としてもしっかりと今後の提出書類等を確認し、適切な対応をお願いします。

(事務局) わかりました。

(議長) 他にございませんか。

なければ、本件は太陽光条例に基づく受理がなされるまで保留とし、適正な受理がなされた際には同日で承認することとしてよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第3号農地法第5条第1項第7号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明します。

本件は、農地法第5条第1項第7号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。所在地が岬町深日●●、地目が畑、面積が52㎡です。譲受人は、個人住宅の建築に伴い届出地の農地を譲受けて自家用駐車場の一部として農地を転用します。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は承認してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第4号農地法第5条第1項第7号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明します。

本件は、農地法第5条第1項第7号の規定による市街化区域内の農地転用の届出です。所在

地が岬町淡輪●●、地目が畑、面積が323㎡です。譲受人は不動産業を営む法人で、隣接するハイツの駐車場の拡張のために届出地を譲受けて露天駐車場を新設します。届出にあたり、記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。
なければ、本件は許可してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 以上を持ちまして本日の日程はすべて終了いたしましたので閉会します。ありがとうございました。

(閉 会)